

## 平成26年度 年間授業計画&シラバス

東京都立足立高等学校定時制課程

対象学年	教科・科目名	担当者名
2学年	総合的な学習の時間	
使用教科書	出版社:なし	教科書名:なし
指導のねらい 単位数 2単位	<ul style="list-style-type: none"> <li>・様々な分野に対する興味・関心をさらに高め、文化的教養を身につける。</li> <li>・社会、理科、情報、商業に関連する対象を自ら学び、自ら考える視点を身につける。</li> <li>・楽しみながら基礎的な知識を身につける。</li> <li>・外部講師による講演会を実施する。</li> </ul>	
使用教材・授業形態	プリント等を使用したクラスごとの一斉授業を基本とし、年間数回の講演会を実施する。	
学期・授業時数	単 元 名	
前 期 予定授業時数 17時間	教養講座① 社会、美術、情報、商業をクラスごとにローテーションで行う。 外部講師による講座 教養講座② 社会、美術、情報、商業をクラスごとにローテーションで行う。	
後 期 予定授業時数 18時間	教養講座③ 社会、理科、情報、商業をクラスごとにローテーションで行う。 外部講師による講座 教養講座④ 社会、理科、情報、商業をクラスごとにローテーションで行う。	
学習内容	「社会のしくみ」(社会的分野) 日本の社会のしくみを新聞などの資料を通して時事問題などから考察しながら学ぶ。 「科学映像で学ぶ理科～今、地球は？」(理科的分野) 科学映像を視聴し、質問用紙に記入する。 「コンピュータを利用した問題解決」(情報的分野) コンピュータを利用して旅行計画を作成し、問題解決の手順を学ぶ。 「商業に関する計算」(商業的分野) 電卓を使用して、利息の計算など、日常生活に役立つ内容の学習。	
評価の観点と方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・主体的かつ意欲的に取り組むことができたか。</li> <li>・真剣に学習し、的確に表現する力を身につけることができたか。</li> <li>・プリント等の提出物の提出、記入状況。</li> <li>・電卓、パソコンなどの利用、操作が適切に行えたか。</li> </ul> 上記の観点をもとに総合的に判断する。	

備考

1. 予定授業数は年間35週計算で行っていますので、学校行事等の関係で変動します。
2. 予定授業数は法定時数で記入しています。